

# おおとり通信

ホームページは [http://www.hachinohe.ed.jp/tonan\\_e/](http://www.hachinohe.ed.jp/tonan_e/)  
ブログは <https://nblog.hachinohe.ed.jp/tonane/>



## 「しっかり抱いて、下に降ろして、歩かせろ」

校長 大坂 隆

何年か前に行われましたPTAの研修大会で、明星大学教授・脳科学者である高橋史朗氏の講演がありました。その内容の一部をご紹介します。

「大人の脳ドリル」で有名な川島隆太教授も書いていますが、問題行動を起こす子供たちのほとんどは脳の前頭前野（情動や感情、コミュニケーションや記憶、認知などをコントロールする働きを行う部分）の働きが未熟であるから、前頭前野の機能を強化することによって、行動や感情のコントロールが可能になると指摘しています。そのためには乳幼児期の子供たちへは語りかけや肌と肌とのふれあいが何よりも大切であり、日本の伝統的な子育ての知恵を見直す意義も書いています。「三つ子の魂百までも」「しっかり抱いて、下に降ろして、歩かせろ」といった古くからの言い伝えを積極的に見直す必要があるということです。しっかり抱く＝子供をしっかり受け止めて、下に降ろして＝ダメな事はダメと躰げ、歩かせろ＝自立させるということです。

### （高橋史朗著「親が育てば子供は育つ」より抜粋）

子供は親の言うことを3割までしか身につけないが、親の行うことは7割以上身につけてしまうと言われます。つまり、子供の教育に有効なのは、親自身が模範となることです。親は子供にとって模範たる存在かどうかを常に振り返る必要があります。たまには、人間観、人生観、幸福観、社会観を見直すことが大切です。

次に大切なのは、親自身がしっかりとした生活のリズムを身につけて、健康な生活を送ることです。そのためには、適度な運動・適切な睡眠・適度な栄養・快適な環境の維持も必要となってくるでしょう。

さらに、親自身が自らを磨き、人間性、すなわち心、知性、感性、社会性を高めること。心を磨くためには、夢・ビジョン（理想として描く構想、未来像）を持つことです。

アメリカ・アマースト大学の学長を務めたクラーク氏が、赴任先の札幌農学校を去るにあたって学生に残した言葉「少年よ、大志を抱け」は有名ですが、親自身が自ら人生の目的、夢、理想を問い直すことです。

子供との関わりで大事なことは、◎子供の人格を信頼する

◎子供の行為を確認し、人格と区別する

◎ほめて育てる

◎上手に叱る



の4点です。また、子供が自立して社会で生きていく上で、親が子供に身につけてやるべき大切な能力が、「他者と共に生きる力」です。そのためには、共感生、社会性抑制力、自己肯定感を育む必要があるでしょう。

是非、参考にして、子どもたちのために大人も自分磨きをしていきましょう。

## 10月の生活・保健目標

（生活目標）相手のことを考えて行動しよう

（保健目標）目を大切にしよう

1学期末の学校評価アンケートの結果については、先月お知らせしたとおりですが、その中で、教員の評価が低かった項目について、これからの指導方針について話し合いました。「聞くこと」「話すこと」については、基本的なことですが、相手を見て聞く・話すということを徹底させていきたいと思ひます。さらに、聞く人の態度が整ってから話し始める、声のものさしを活用して声の大きさを意識させるということも習慣づけさせたいと考えています。授業中の発表では、「まず」「次に」などの接続詞や「ここまでいいですか」など聞き手を意識した話し方を、学年に応じて指導していきたいと思ひます。

どの項目も学校生活を送るために大切なことですので、子ども達とも話し合いながら取り組んでいきたいと思ひます。

2学期末の参観日の際には、ご家庭の様子などもお知らせさせていただければ幸いです。



## 愛好会頑張ってます！

ミニバス第34回北村杯大会（9月4日、10日）

女子 50-36 江陽 25-89 白銀

男子 34-53 白山台 24-50 小中野

9月30日に今年度1回目の通信票を配付いたします。子どもたちは、コロナ禍の中よく頑張っています。通信票の目的は、「子どものよさや可能性を引き出すこと・やる気を喚起すること」です。ご家庭におかれましても、通信票を見ながらお子様のよさや頑張りを認め、たくさん褒めてくださるようお願いいたします。

☆よさを見つける声かけの例

「○○がよかったね。」

☆励ます例

「忘れ物が6回だったね。次はもっと減らせるといいね。」

☆褒める・認める例

「○○を頑張ったね。次も楽しみだね。」

この他にもいろいろな伝え方があると思ひます。通信票を活用して、お子様の個性に合わせて、お子様の良さに気付かせたり、やる気を引き出したり、自分が価値のある存在であることに気付かせたりしていただければと思ひます。子どもたちから「お父さん・お母さんから褒められた。」の報告がたくさん聞かれることを楽しみにしています。



- 1日(金)銀行引落日
- 3日(月)手づくり弁当の日
  - 1・2年生活科校外学習
- 4日(火)後期清掃班組織会
  - クラブ活動
- 5日(水)スクールカウンセラー来校
  - 4時間授業 12時50分下校
- 6日(木)お話タイム
- 11日(火)委員会活動
- 13日(木)ALT来校
- 14日(金)学習発表会係打ち合わせ
- 18日(火)4～6年6時間授業
- 19日(水)学習発表会予行
- 20日(木)ALT来校
- 22日(土)学習発表会
- 24日(月)振替休業日
- 25日(火)委員会活動
- 26日(水)4時間授業 12時50分下校
- 27日(木)いもほり ALT来校
- 31日(月)ALT来校



新型コロナウイルス感染症が拡大した場合には、予定が変更する場合があります。

5月から栽培してきたサツマイモの収穫、そして秋を楽しむ会の時期が近づいてきました。10月27日(木)にいもほり、11月1日(火)に秋を楽しむ会を計画しています。学年ごとに役割を分担して行う、函南小学校伝統の活動です。例年であれば、多くの方を招待して、みんなで秋を楽しんでいますが、今年度については、感染状況を見ながら活動内容を検討して、後日お知らせします。